

今年度、名古屋青年税理士連盟の  
会長を務めさせて頂くことになりました  
西川幸一郎でございます。  
どうぞ宜しくお願い致します。



今年の顔  
名古屋青年税理士連盟会長

会長となり率直な心境を申し上げますと、40年という歴史があり、会員数約600名を数え、各方面から認知を受けている当連盟の会長に就任したということですから、まことに光栄であると思うと同時に、その責任の重さも強く感じている次第であります。とてやりがいのある職務ですので、全身全霊をもってこの職責を全うしたいという気持ちで一杯です。

さて、当連盟は今年度40周年を迎えますが、たまたま私も今年度40歳を迎え自分の人生を振り返ってみても、この世に生を受けて以来様々な出来事があり様々な経験を積み現在に至っているわけですから、当連盟も誕生から様々な出来事があり、それに対処して経験を積み現在に至っていることを思えば、色々な方が携わって試行錯誤のうえ現在の組織が成していることを感じます。

そして現在において、私たち税理士業界を取り巻く環境は目まぐるしい変化が続いており、激しい試行錯誤を繰り返す真只中にいます。

先頃施行された会社法に目を向ければ、有限会社がなくなり合同会社(LLC)などの新しい会社類型が誕生し、取締役会が義務化でなくなり、株主総会の機能も従来の価値観が一掃され、税制に目を向ければ、役員賞与が一定の要件を満たせば損金算入が可能になるなど、今までの概念にとらわれていたのでは対応できないほど激しく変化しています。

また、それに伴い税理士制度に重要な影響を及ぼす問題が山積です。問題点に目を向ければ、会計参与制度の問題、特殊支配同族会社の役員給与の損金不算入の問題、電子申告を普及させていかなければいけない問題、そして、無償独占維持の問題等々、私たちの税理士業界は問題山積です。

この目まぐるしい変化に対応すること、このような問題を解決していくには当然にして一人では難しいと思われまふ。この変化に対応するため私たち税理士が研鑽を積むのも、一人よりも組織で行ったほうがいろいろな意味でより効果的でありますし、問題を解決するのは当然にして一人では出来ないため組織で行っていく他ありません。ここに私たちの組織の存在意義があると思えます。

そこで私たちの組織ですが、事業計画の基本方針にもあるように、常に税理士としての立場を自覚し、研鑽を積み、税理士会の良心であるという自負のもとに、税理士会の発展並びに税理士の社会的地位の向上に資するように対処していくという理念を持った組織です。

すなわち、まずは税理士が一致団結して組織を成し、税理士としての使命をしっかり自覚し、常に研鑽を積み、この組織に属する人たちが税理士制度の発展に寄与することにより、税理士の社会的地位が向上し、さらには国民のための税理士制度が確立されるものと信じております。

このことは私たちの組織が掲げている会員相互の親睦、税法・その他の研修、税理士会の発展並びに税理士の社会的地位の向上という目的に言うまでもなく合致しており基本命題ですが、ここで大切なことは、この目的を達成すること、達成しようとする意思をこの組織に属する人たちが持つことです。言うは易く行うは難いですが、私をはじめ会員一人ひとりがこのことをしっかり認識し活動を行っていくことが大切です。

このような理念のもと平成18年度名青税事業を進めておりますが、私はこの組織の会長としてリーダーとして如何に行動するべきか。前回の広報誌に「リーダーとリーダーシップ」というテーマで執筆させて頂きましたが、その中でリーダーが優れたリーダーシップを発揮する条件として、自分の仕事に強い情熱をもつこと、課せられた任務について責任感を持ち続けること、客観的な目で仕事の推移や人間を観察することの3つをあげ、この条件を実行するには、先天的な能力を必要とするものではなく、後天的に努力することが必要であると書きました。私はこの一年、このことを強く思い会長としての責務を遂行していく所存です。

何事も一生懸命に、そして楽しくやるのが西川でございます。ご指導、ご鞭撻、叱咤、激励、何でも賜りたいと思えます。会員の皆様方におかれましては、当連盟の活動に際しまして、引き続き更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。次第であります。

一年間宜しくお願い致します。

新会長 西川幸一郎

## CONTENTS

01— 会長就任挨拶

02— 第41回 定時総会

03— 定時総会懇親会

04— 新役員就任挨拶

10— 電子申告アンケート

12— INFORMATION

## 第39回 全国青年税理士連盟 奈良大会

日時：平成18年8月5日(土)

場所：奈良県新公会堂

今回は、韓国税務士考試会のメンバーを迎えて「納税者権利憲章」をテーマに公開勉強会を行います。韓国の現状や実際の調査場面を再現しながらのパネルディスカッションです。

## 名青税 家族会

日時：平成18年8月27日(日)

場所：未定

今回は、開催日を日曜日にしてみました。場所は未定ですが、ご家族様で楽しめる場所を考えております。詳細はホームページに掲載されますので要チェックです!

## 理事会報告

### 第1回理事会

日時：平成18年4月13日

場所：愛知大学車道校舎

1. 総会への物故者遺族参加の件
2. 組織部・広報部統合に関する件
3. 第41回定時総会議案書資料作成他  
総会関連事項の件

### 第2回理事会

日時：平成18年5月20日

場所：愛知大学車道校舎

1. 会長選任の件
2. 副会長指名の件
3. 部長・副部长・委員長指名の件
4. 監事選任の件

### 第3回理事会

日時：平成18年6月15日

場所：名古屋都市センター

1. バナー広告の件(組織・広報部)
2. 会員名簿の件(組織・広報部)
3. 40周年記念家族懇親会の件(厚生部)
4. 40周年記念交流ソフトボール大会の件  
(厚生部)

## 名古屋青年税理士連盟40周年記念に関するお知らせ。

本年度は、名青税創立40周年の年になります。記念式典、記念誌の発行などの記念行事に加え、交流ソフトボール、ポーリング大会、シンポジウム等など40周年を冠した行事も行われる予定となっております。

平成19年1月20日(土)の記念式典に向けて、様々な企画を画策しております。まずは今年の7月29日(土)に半田運動公園にて交流ソフトボール大会を行います! ふるってご参加下さい!



40周年記念事業実行委員長  
小林正俊からのアナウンス

## 編集後記

平成18年度、組織編制を行い、従来広報部が発行していた広報誌を、組織・広報部として発行することになりました。そして今回はその第1号になります。昨年も広報部で広報誌に携わってききましたが、今年はなぜかかなりハードで、原稿収集・校正に時間がかかり、予定通り発行できるか少々焦り気味です。

そんな折、ドイツワールドカップ2006が開催されます。寝不足の日々が続くのでしょうか、4年に一度の大会ですから楽しみたいものですね。広報誌

が無事発行される頃にはW杯も閉幕します。あっという間の一ヶ月になりそうです。

今年度の名青税もスタートしたばかりですが、あっという間の一年になるのでしょうか。限られた時間の中で多くのものを伝えられるよう考えていきますので、今年度も広報誌にご協力いただきますよう宜しくお願い致します。

<m(\_)\_m>

小関 剛史

名古屋青年税理士連盟

〒451-0045 名古屋市区西區二丁目27番14号 高取ビル2F  
TEL & FAX (052) 565-8039  
<http://www.meiseizei.gr.jp/>

編集責任者／組織・広報担当副会長 小関剛史  
発行所／名古屋青年税理士連盟 組織・広報部  
印刷所／有限会社真清社